

スケジュール



2023年度 タコピッチ



地域の人たちが、新しい公園ができたらやってみたいことをプレゼンしました。同時にTシャツペイントイベントも開催し、たくさんの子どもたちが参加する機会になりました。

2024年度 タコフェス



サポーター会議を通して、新しい公園ができたらやってみたい企画を考えました。そして、会議に参加しているメンバーが主体となって企画・運営を行い、5つのイベントを実施し、新しい公園のイメージを膨らませました。

2024年度 タコフェス夜市



タコフェスを体験し、地域住民主催でも企画ができるのではないかとこの思いから実施したイベント。公園でのドッグランや、夜間の音楽イベント、マルシェなどを通じて、世代を超えて楽しめる場になりました。

(新) 南の口公園のホームページができました



(新) 南の口公園のオープンに向けて、ホームページを開設しました。サポーター会議の様子や、今後予定しているイベントなどを紹介していきます。また、今回紹介している各回の取り組みについても、より詳しい内容をホームページからご覧いただけます。



<https://shin-mkp.jp/>

問い合わせ・サポーター会議への参加方法

サポーター会議は、「(新) 南の口公園のことを考えたい!」「何か企画をしてみたい!」と思う方など、どなたでも参加できる取り組みです。また、希望者で集まり、公園のルール検討等を行うコア会議も開催しています。参加方法など詳しく知りたい方は、右記の窓口までお問い合わせください。

主 催 尼崎市大庄地域課、
公園計画・21世紀の森担当、公園維持課
運 営 studio-L
問 合 先 尼崎市大庄地域課
(大島3-9-25 大庄北生涯学習プラザ)
電 話 06-6419-8221
F A X 06-6419-8226
M a i l ama-osyo-chiiki@city.amagasaki.hyogo.jp

新 南の口公園を使いこなす サポーター会議



お別れ会の実施に向けて、タコ遊具のペイント方法を試す参加者

「サポーター会議」とは？

令和8年4月に開園予定の(新) 南の口公園とコミュニティスペースは、「地域の人による 地域のための 地域に愛される公園」として、地域住民と行政が一緒に育てる「協働型公園」を目指しています。

その想いを形にするため、「サポーター会議」を開催しています。新しい公園ができたらやってみたいことを話し合い、実行し、試行錯誤を重ねながら、公園開園に向けた準備を進めています。

今年度のサポーター会議では、現在の南の口公園のお別れ会(令和8年3月20日予定)の企画づくりを進めています。お別れ会の企画を考えることを通じて、地域との関係を深めながら、新しい公園のオープンに向けた機運を高めていきたいと考えています。

●これまでの取り組み

- 1 **9/20^土** 15:00-17:00 (新) 南の口公園の理念を考えよう!
- 2 **11/1^土** 14:00-16:30 お別れ会の企画を考えよう①
- 3 **12/6^土** 14:00-16:30 お別れ会の企画を考えよう②

●次回の予定(日時は変更になる場合があります)

- 4 **1/17^土** 14:00-16:30 お別れ会の企画を考えよう③
- 5 **2/7^土** 14:00-16:30 オープニングイベントの企画を考えよう①
- 6 **3/14^土** 14:00-16:30 オープニングイベントの企画を考えよう②

3/20^金 現在の南の口公園のお別れ会

回														
覧														



(新) 南の口公園のオープンに向けて、公園が大切にしたい理念について話し合いました。「夜市」(※詳細は4P参照)を企画したメンバーが中心となりつくった「たたき案」をもとに、グループごとに意見交換をしました。話し合いでは、誰にとっても居心地がよく安心して利用できる公園を目指したいこと、無理のない範囲で活動が続けられる仕組みを整えたいこと、困ったときに支え合える運営体制があると良いことなど、共通した視点が多く見られました。これらを踏まえて、公園を安全で楽しい「みんなの居場所」として長く育てていけるような理念を考えました。

●(新) 南の口公園の理念

みんなの居場所をつくる

自然と集い、世代や立場をこえてつながります。
ここに来れば誰かがいて、
安心して過ごせる「顔の見える関係性」が広がります。
ワクワクの輪をひろげながら、
「Ready Go！」の気持ちで歩み出しましょう。

●活動する上で大切にしたいこと

- ・子どもが安心して遊び、大人も学び合える
- ・日常の居心地と、活動を通じた非日常のワクワクが両立
- ・自分のペースで関われるひらかれた活動
- ・みんなでルールを話し合い、安全・安心を守り育てる



お別れ会を実施するにあたり、4つのチームに分かれて企画を考えました。各チームで出た主なアイデアや意見は次の通りです。

●メインプログラムチーム(タコ遊具のペイント)

- ・寄せ書きや手形などの参加型でできる内容を検討。いずれもやってみないと実現できるかが分からないので試す機会をつくる
- ・衣類が汚れない工夫として、ゴミ袋でカップをつくることを検討 など

●飲食・物販チーム

- ・これまで協力してくれた出店者のリストづくりと合わせて新規にも声掛けをしたい
- ・寒い季節での開催なので温かいものを中心にしたい など

●記憶を引き継ぐ(展示・ステージ)チーム

- ・エピソードや写真などを事前に収集し、当日展示できるように考えたい
- ・タコにまつわるプログラムを検討(タコの仮装、ファッションショーなど)
- ・公園を知れるようなクイズ など

●記憶を引き継ぐ(体験)チーム

- ・タコにまつわる遊びを検討(風揚げなど)
- ・昔の写真と同じポーズで撮り直してみる
- ・(新) 南の口公園のタコ遊具見学 など

お別れ会を3月20日(金・祝)にて開催します。

次のような基本方針となっています。

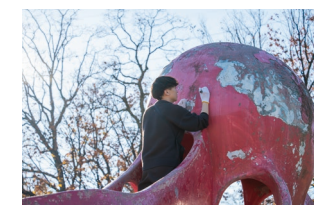
1. サポーターが中心となって、企画運営をする
2. 自分たちができる範囲の規模でプログラムを実施
3. 近隣子どもたちに声をかけペイントプログラムを実施
4. サブプログラムも、お別れ会の目的にあったものとする
5. 準備、後片付けは当日行う

事務局からは、広報や消耗品の準備など、必要なサポートを行います。



お別れ会を開催するにあたり、各チームの企画内容を具体化しました。自分たちが主体となって無理なくできることを考えたり、一緒に企画を進めたい地域の仲間を検討したりしました。

●メインプログラムチーム「過去のタコにサンキュー 未来のタコにレディーゴー」



タコ遊具への感謝とお別れを目的に、参加者がマジックでメッセージや絵を描ける企画を考えています。安全面に配慮し描く範囲や内容のルールを設定したり、準備物の検討なども進めています。

●飲食・物販チーム「つながるマルシェ」



飲食店や物販を中心に、にぎやかな空間になるように企画しています。今回は、団体としての口座がないため出店料は無料とするが、次回以降は公園運営費に充当できるように、出店者には、周知も進めていきたいと考えています。

●記憶を引き継ぐ(展示・ステージ)チーム「フォクトパス〜栄光の架橋〜」



公園の歴史や思い出を展示し、新しい公園への期待につなげたいと考えています。写真を募集したり、資料収集を進めたいと考えています。その他、工事のプロセスの上映や、大声コンテンツなども考えています。

●記憶を引き継ぐ(体験)チーム「元気に羽ばたけたこ！」



主に子ども達を対象にした、凧づくりや、鯉のぼりならぬタコのぼりの制作体験を考えています。凧は、(新) 南の口公園オープン時に揚げてもらいたいと考えています。小学校や老人会と連携し、材料の確保や試作に取り組んでいきたいと考えています。